

Thunderbolt 4 対応
NVMe&SATA ストレージ機能付き 3 ポートハブ



MINISTACK **STX**

取扱説明書






●製品を正しくお使いいただくため、使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。

アミュレット株式会社 店頭営業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-5-12
TEL 03-5295-8418

AOWCT4MS90000105

○安全上のご注意




安全にお使いいただくために必ずお守りください。

 危険	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷 *1 を負う可能性があることがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
 警告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取扱をすると人が傷害 *2 を負う可能性または物的損害 *3 が発生する可能性があること」を示しています。





*1 : 重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

*2 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。


*3 : 物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		○記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。





警告

水にぬらさないでください。 雨・雪・水がかかる場所では使用しないでください。また、機器の上に水などの入った容器または金属物を置かないでください。水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。	 水ぬれ禁止
修理や改造、または分解しないでください。 火災、感電、またはけがをするおそれがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理または交換は保証期間内であっても有料となります。	 分解禁止
異常時は電源プラグをコンセントから抜いてください。 煙が出た場合、変なにおいや音がある場合、水や異物が内部に入った場合、本製品を落下させた場合はすぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。	 電源プラグを抜く
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になるおそれがあります。	 ぬれ手禁止

注意

機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 移動時にコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。	 電源プラグを抜く
---	---

⚠ 注意

<p>電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 コードを引っ張るとコードが傷み、火災・感電の原因となることがあります。</p>	 強制
<p>不安定な場所へ置かないでください。 ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。</p>	 禁止
<p>機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしないでください。 バランスが崩れて落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。</p>	 禁止
<p>湿気や埃の多い場所、油煙や湯気があたるような場所での使用はさけてください。 火災・感電の原因となることがあります。</p>	 禁止

○取扱説明書をお読みになるにあたって

- ・この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ・この取扱説明書につきましては、万全を尽くして製作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。

○免責事項(保証内容については保証書をご参照ください。)

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・保証書に記載されている保証が全てであり、この保証の外は、明示・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- ・この説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社では一切責任を負いません。
- ・接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社では一切責任を負いません。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

- ・THUNDERBOLT、THUNDERBOLT ロゴは、米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Apple、MacBook、Mac、macOSなどは Apple 社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Intel、インテル、Intel ロゴは、米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他本取扱説明書に記載されている会社名、製品名、技術・仕様名称等は、各社または特定団体の登録商標または商標です。

1	はじめに	6
1-1	製品の特長と対応する機器	6
1-2	パッケージ内容	7
2	各部名称および操作説明	8
3	本製品の使い方	10
3-1	ストレージ機器の取り付け	10
3-2	パソコンへの接続と取り外し	17
4	ディスクのフォーマット	18
4-1	macOS	18
4-2	Windows 10	22
5	技術仕様	25
6	保証とアフターサービス	25
6-1	保証について	25
6-2	テクニカルサポート連絡先	25
7	付録	26
7-1	よくある質問	26

1 はじめに

この度は OWC miniStack STX(オーダブリュシー ミニスタック エスティーエックス)をご購入いただきありがとうございます。

OWC miniStack STX(以下、「本製品」と表記します)は、M.2 NVMe SSD および SATA ハードディスク/SSD を搭載できるストレージ機能を備えた Thunderbolt ハブです。

Apple Mac mini シリーズと同サイズのボディは Mac mini 本体と重ねて使うことができますので、設置スペースを変えずにストレージ容量と Thunderbolt/USB 機器の拡張を行うことができます。

1-1 製品の特長と対応する機器

製品特長:

本製品は、1つの Thunderbolt ポートへ複数の機器を接続するための Thunderbolt ハブです。

Thunderbolt 4 ケーブル1本でパソコンと本製品を接続することで、複数の Thunderbolt/USB 機器を同時に使用できます。

また、M.2 NVMe SSD および SATA ハードディスク/SSD を各 1 台搭載できるストレージ機能を装備し、パソコンのストレージ容量を拡張できます。

- 個別に複数の Thunderbolt 機器をデジーチェーン接続できる、3つの Thunderbolt ポートを搭載
- M.2 NVMe SSD および SATA ハードディスク/SSD を各 1 台搭載できるストレージ機能を装備
- Thunderbolt 4 接続で 40Gbps (理論値最大) までの高速データ転送に対応
- USB Power Delivery によりノートパソコンへ最大 96W の電源供給が可能
- SATA ストレージおよびハブ機能 (USB 専用) はパソコンなどの USB ポート経由でも利用可能

対応機器:

■ 搭載可能な SATA ハードディスク/SSD

2.5 インチおよび 3.5 インチシリアル ATA ハードディスク または SSD
(SATA 3.0、SATA 2 および SATA1.0、SATA1.0a)

■ 搭載可能な M.2 SSD

M.2 Type 2280 M-Key NVMe SSD

※Crucial P5 M.2 SSD は本製品と互換性がありません。

※SATA 接続タイプの M.2 SSD には対応しておりません。

※B&M-Key SSD には対応しておりません。

※ヒートシンク付 SSD は取り付けできない場合があります。

■ サポートするパソコン

Thunderbolt 接続：

Thunderbolt 3 対応ポートを搭載した Mac (Apple M1/M2 シリーズチップ搭載モデルを含む) および、Thunderbolt 4 対応ポートを搭載した Windows パソコン

★Apple M1/M2 チップ搭載 Mac に本製品を経由して接続できる外部モニターは 1 台までです。

また本製品以外を経由して Apple M1/M2 チップ搭載 Mac に外部モニターが接続されている場合、本製品に接続されたモニターは動作しない場合があります。

★Apple M1/M2 Pro チップまたは Apple M1/M2 Max チップおよび Intel プロセッサを搭載した Mac については 2 台以上の外部モニターを使用できます。使用可能なモニターの最大数はパソコンの仕様に依存します。

USB 接続：

USB ポートを搭載した、Mac および Windows/Linux パソコン、Chromebook、iPad

★USB 接続時のハブ機能は USB 専用となります。本製品に Thunderbolt 機器を接続しても動作しません。

★USB 接続時にアクセスできる搭載ストレージは SATA ハードディスク/SSD のみとなります。M.2 NVMe SSD にはアクセスできません。

★その他 USB 接続時に利用できる機能は接続するパソコン/タブレットに搭載された USB ポートの仕様に依存します。

■ サポートするオペレーティングシステム

Thunderbolt 接続：macOS 11.1 Big Sur 以降、Windows 10 以降

USB 接続：macOS 10.14.6 以降、Windows 10 以降、Chrome OS、iPadOS

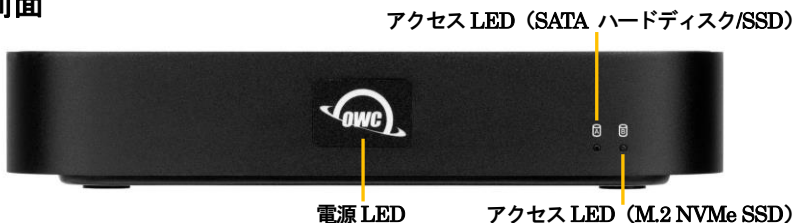
1-2 パッケージ内容

- ・OWC miniStack STX 本体
- ・Thunderbolt 4 ケーブル
- ・SATA ハードディスク/SSD 固定用ネジ：2.5 インチ用 (小) × 4、3.5 インチ用 (大) × 6
- ・専用 AC アダプター
- ・AC アダプター用電源ケーブル
- ・取扱説明書 (本書)
- ・保証書

2 各部名称および操作説明

<OWC miniStack STX の外観>

前面



背面



アクセス LED (SATA ハードディスク/SSD)

搭載された SATA ドライブへのアクセス時に点滅します。

電源 LED

電源が投入されると白色に点灯し、パソコン接続時に青く点灯します。

アクセス LED (M.2 NVMe SSD)

搭載された M.2 NVMe SSD へのアクセス時に点滅します。

★取り付けた M.2 NVMe SSD の仕様によって動作しない場合があります。

OWC ClingOn 用マウントポイント

OWC ClingOn(Thunderbolt 3/USB Type-C コネクタ—抜け防止スタビライザー)の貼り付け位置を示すガイドです。OWC ClingOn 上部の穴をこのマウントポイントに合わせて貼り付けます。

★本製品に OWC ClingOn は付属していません。

★アミュレット株式会社では、OWC ClingOn の販売は行っておりません(2023年2月現在)。

電源入力端子

付属の専用 AC アダプターを接続します。

付属品以外の機器は故障の原因となる場合がありますので、絶対に接続しないでください。

セキュリティスロット

セキュリティワイヤー等の盗難防止用具(別売り)を取り付けることができます。

Thunderbolt 4 ポート (Thunderbolt/USB 機器接続用)

各種 Thunderbolt/USB 機器を接続できます。

Thunderbolt 機器については、各ポートにデジチェーンで複数の機器を接続することができます。

ただし本製品に接続できる Thunderbolt 機器はすべてのポートの合計で 5 台までとなります。

Thunderbolt/USB-C 対応モニターの接続にも対応しています。モニターは必ずデジチェーンの最後に接続してください。

接続された Thunderbolt/USB 機器へ、各ポートで最大 15W の USB PD(Power Delivery)による電力供給が可能です。本製品の電源が入った状態であれば、パソコンに接続されていなくても各機器への給電は継続します。

★すべての機器で動作を保証するものではありません。

★本製品を経由してパソコンへ接続されるすべての機器は 1 つの Thunderbolt ポートの帯域を共有しているため、機器によってはパソコンの Thunderbolt ポートへ直接接続した時よりもデータ転送速度が低下する場合があります。

★Thunderbolt/USB-C モニターへ出力できる解像度は、モニター 1 台の場合は最大で 8K/60Hz または 4K/120Hz まで、モニター 2 台の場合は最大で 4K/60Hz までとなります。実際に出力される解像度は接続されたパソコンおよび出力されるモニターの仕様に依存します。

★Apple M1/M2 チップ搭載 Mac に本製品を経由して接続できる外部モニターは 1 台までです。

また本製品以外を経由して Apple M1/M2 チップ搭載 Mac に外部モニターが接続されている場合、本製品に接続されたモニターは動作しない場合があります。

★Apple M1/M2 Pro チップまたは Apple M1/M2 Max チップおよび Intel プロセッサを搭載した Mac については 2 台以上の外部モニターを使用できます。使用可能なモニターの最大数はパソコンの仕様に依存します。

★本製品をパソコンの USB 端子へ接続した場合、ハブ機能は USB 専用となります。本製品に Thunderbolt 機器を接続しても動作しません。

Thunderbolt 4 ポート (PC 接続用)

このポートを使ってパソコンの Thunderbolt ポートまたは USB Type-C ポートへ本製品を接続します。

接続されたノートパソコンへ、USB PD(Power Delivery)による最大 96W の電力供給が可能です。

★USB 接続時にアクセスできるストレージは SATA ハードディスク/SSD のみとなります。

M.2 NVMe SSD にはアクセスできません。

3 本製品の使い方

3-1 ストレージ機器の取り付け

★作業を行う間は、本製品を各種機器から取り外し、電源が切れた状態で行ってください。

★作業を行う前に金属に触れるなど、人体に蓄積されている静電気を放電した後に行ってください。

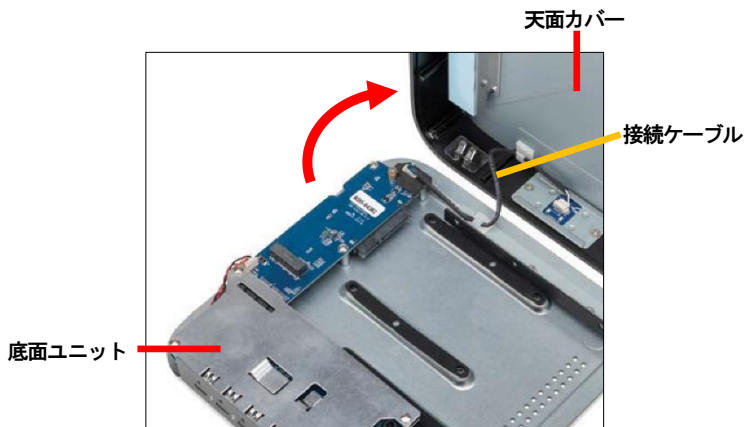
静電気により回路破損などが起こる恐れがあります。

★作業は細心の注意を払って行ってください。無理な力を加えたり、誤った方向に取り付けたりすると、容易に破損する恐れがあります。

1. 製品本体を裏返し、底面 4 か所のネジを取り外します。

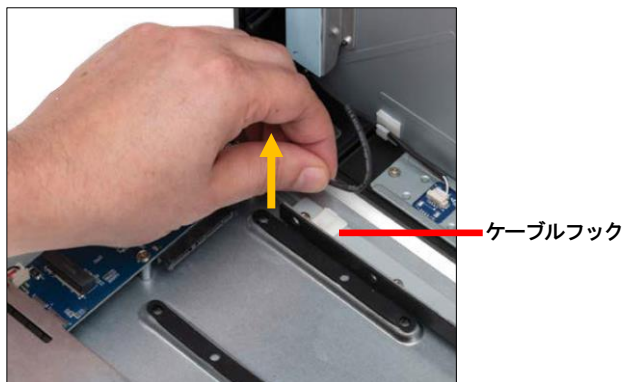


2. 天面カバーと底面ユニットが離れないように手で押さえながら、本体の上下を元の向きに戻します。
天面カバーを本体の背面側からゆっくりと、背面側を上にして 90 度の向きになるように引き上げます。



- ★天面カバーと底面ユニットは本体正面側にあるケーブルで接続されています。ケーブルや各パーツの破損を防ぐため、天面カバーはケーブルの位置を確認しながらゆっくりと引き上げてください。
★一部パーツのヘリなどに鋭利な部分がありますのでご注意ください。

3. 接続ケーブルを白いフックから取り外します。



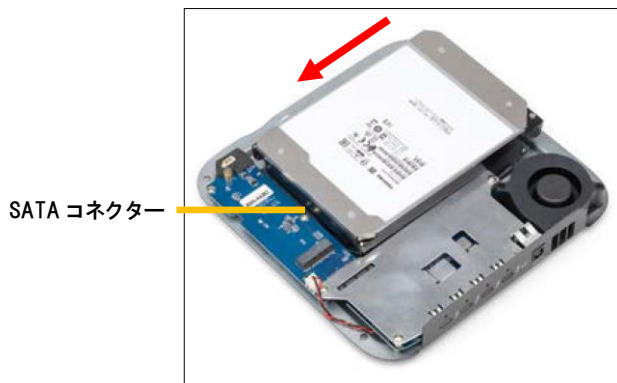
- ★作業中に天面カバーが倒れないよう、支えながら行ってください。

4. 底面ユニット上の基板に取り付けられている、接続ケーブルのコネクタを上方に引き抜きます。



★コネクタを引き抜く際はケーブル部分ではなくコネクタを持ってください。コネクタが抜きにくい場合は細いマイナスドライバーなどを使ってコネクタを押し上げてください。

5. 3.5 インチの SATA ドライブを取り付ける場合は、SATA ドライブの SATA コネクタを底面ユニットのコネクタに向けて、下図のように底面ユニットの収納スペースにスライドさせて取り付けます。



6. SATAドライブのネジ穴の位置に合わせて、2~3本のネジを使って側面を固定します。



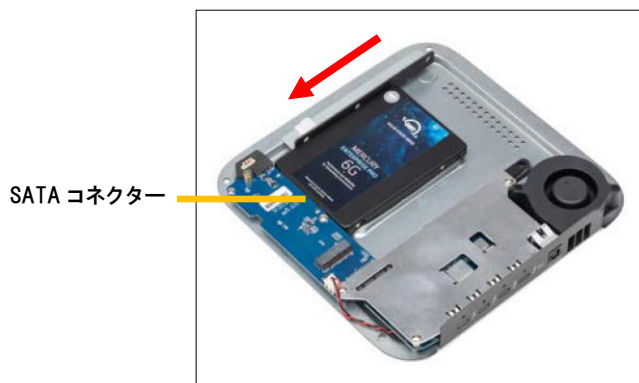
3.5インチ用ネジ取り付け位置（片面のみ）

7. 底面ユニットを裏返し、SATAドライブのネジ穴の位置に合わせて、2~3本のネジを使って底面を固定します。

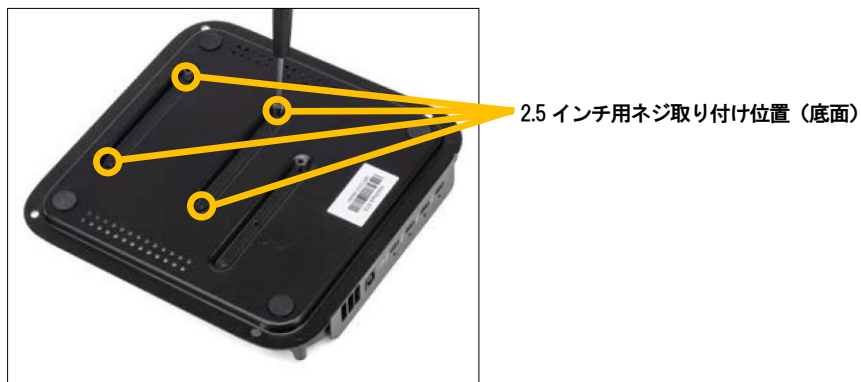


3.5インチ用ネジ取り付け位置（底面）

8. 2.5 インチの SATA ドライブを取り付ける場合は、SATA ドライブの SATA コネクタを底面ユニットのコネクタに向けて、下図のように底面ユニットの収納スペースにスライドさせて取り付けます。



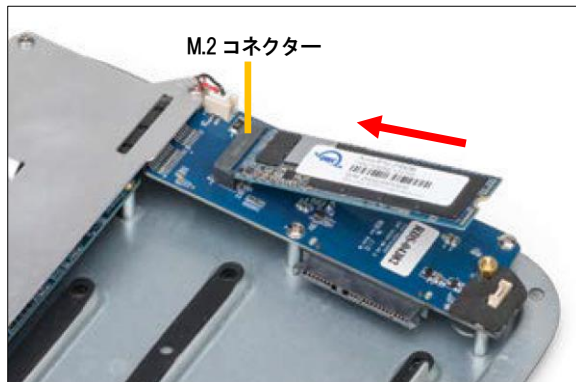
9. 底面ユニットを裏返し、4本のネジを使って底面を固定します。



10. M.2 NVMe SSD を取り付ける場合は、取り付ける前に底面ユニットに取り付けられている SSD 固定用ネジを取り外します。



11. M.2 コネクタが正しい向きであることを確認してから、図のように SSD をスライドさせて、M.2 コネクタへしっかりと接続します。



★SSD がコネクタに入りにくい場合は無理に差し込まず、一度取り外してから再度、真っ直ぐに差し直してください。

12. 10. で内部ユニットから取り外した SSD 固定用ネジを使って、SSD の M.2 コネクターと反対側の端を固定します。



★SSD が M.2 コネクターに接続されると、SSD の M.2 コネクターと反対側の端が若干浮いた状態になります。ネジの取り付けは、SSD の端を手で軽く押さえながら行ってください。

13. 3. および 4. で取り外した接続ケーブルをケーブルフックに固定してから、ケーブル先端のコネクターを向きに注意して元通りに差し込みます。



ケーブルフック



14. 天面カバーを本体の前面側から背面側へ倒して取り付けます。
天面カバーと底面ユニットが離れないように手で押さえながら本体を裏返し、1. で取り外した4本のネジで再度固定します。以上で作業完了です。

3-2 パソコンへの接続と取り外し

1. 本製品の電源入力端子へ、付属の AC アダプターを接続し、AC アダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 付属の Thunderbolt 4 ケーブルで、本製品とパソコンを接続します。
3. パソコンに接続されると、電源 LED が青く点灯します。Windows 10 にはじめて接続した場合は、デバイスの承認が必要となる場合がありますので画面の指示に従ってください。
4. 新しいドライブを搭載して最初の接続の場合は、本書 18 ページ以降の手順に従ってディスクのフォーマットを行ってください。
5. 本製品に Thunderbolt/USB 機器を適直接続します。
6. 使用がおわったら、パソコンの OS 上で本製品に接続された Thunderbolt/USB 機器と本製品の取り外し操作を行ってから、Thunderbolt 4 ケーブルを取り外します。

4 ディスクのフォーマット

本製品に新しく取り付け付けたハードディスク/SSD を使用する場合や、RAID の新規構築または再設定を行った場合、使用前にフォーマットの作業が必要です。

以降の内容を参照の上、適切にフォーマットを行ってください。

★ディスクのフォーマットを行うには、各 OS の管理者権限を持つユーザーとして、ログオンまたはログインする必要があります。

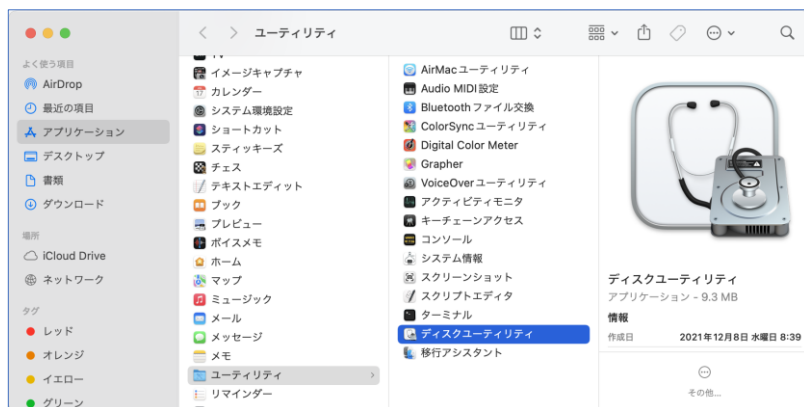
4-1 macOS

ディスクの消去（パーティション作成およびフォーマット）

ディスクの消去は、macOS に標準添付の「ディスクユーティリティ」で行います。

1. ディスクユーティリティの起動

パソコンに本製品を接続した後、macOS では、Finder から“アプリケーション”→“ユーティリティ”の順に選択して、“ディスクユーティリティ”を起動します。



2. ディスクの選択

本製品を Mac へ接続します。

「ディスクユーティリティ」ウィンドウの左側に外部ディスクの一覧が表示されます。

本製品に搭載された SATA ドライブは「OWC miniStack STX 96 Media」として、M.2 NVMe SSD はその型番の後に「Media」が続く名称でそれぞれ表示されます。

フォーマットを実行するディスクを確認し、該当するアイコンをクリックします。



3. オプションの選択

「ディスクユーティリティ」ウィンドウ上部の「消去」ボタンをクリックします。

「フォーマット」および「方式」の選択メニューが表示されます。



「フォーマット:」表記右側のボタンをクリックすると、フォーマット形式(ファイルシステム)の一覧が表示されます。

通常 macOS/Mac OS X で使用する場合は、「APFS」または「Mac OS 拡張」を選択します。

ただし APFS(Apple File System)は macOS High Sierra 10.13 以降で対応したファイルシステムのため、macOS Sierra 10.12 以前のバージョンでは認識できません。

macOS/Mac OS X 以外の OS とデータを共有する場合は「exFAT」または「MS-DOS (FAT)」を選択します。



「方式:」表記右側のボタンをクリックすると、パーティション方式の一覧が表示されます。

macOS/Mac OS X で使用する場合は、デフォルト設定の「GUID パーティションマップ」をそのまま選択します。

Windows XP 以前のバージョンの Windows と共用する場合は、「マスター・ブート・レコード」を選択する必要があります。



4. 消去の実行

フォーマットおよび方式をそれぞれ選択した後に、選択メニュー右下の「消去」をクリックするとディスクが消去され、デスクトップに表示されます。



“OWC miniStack STX 96 Media”を消去しますか？

“OWC miniStack STX 96 Media”を消去すると、そこに保存されているすべてのデータが完全に消去されます。この操作は取り消せません。

名前:

フォーマット: 

方式: 



“OWC miniStack STX 96 Media”を消去して“名称未設定”を作成中

消去プロセスが完了しました。続けるには、“完了”をクリックします。

>

ディスクの取り外し

デスクトップ上の本製品に該当するハードディスクアイコンをゴミ箱に入れると、マウントが解除されます。その後、本製品を Mac から取り外してください。

4-2 Windows 10

管理ツールの起動

デスクトップ左下のスタートボタンを右クリックし、メニューから「ディスクの管理」をクリックします。

ディスクの初期設定

新しいディスクが見つかると、自動的に「ディスクの初期化」ウィンドウが表示されます。

該当するディスク(下の画面では「ディスク 2」)をチェックし、パーティション スタイル(MBR または GPT)を選択してから「OK」をクリックします。

★「GPT」は、Windows XP 以前のバージョンの Windows と互換性のないパーティション スタイルとなりますのでご注意ください。

ボリュームの設定

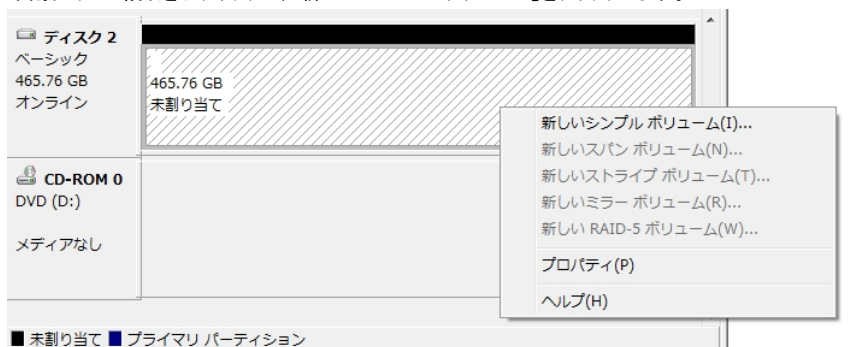
1. ディスクの選択

「ディスクの管理」ウィンドウに、本製品に搭載されたディスクが「未割り当て」として表示されます。



2. 「新しいシンプル ボリューム ウィザード」の起動

未割り当ての領域を右クリックし、「新しいシンプル ボリューム」をクリックします。



ウィザードの画面で「次へ」をクリックします。



3. ボリューム サイズの選択

ボリュームのサイズを MB 単位で選択して、「次へ」をクリックします。

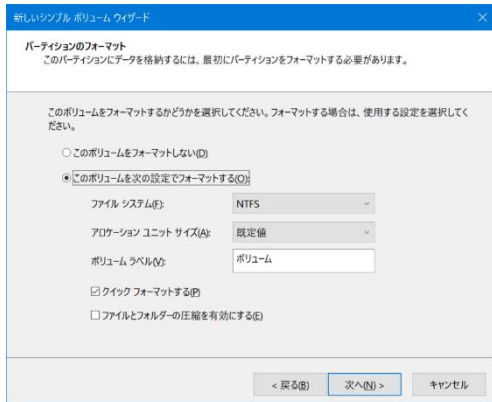
4. ドライブ文字またはパスの割り当て

ドライブ文字またはパスの割り当てで「次へ」をクリックします。

パーティションのフォーマットとマウント

1. パーティションのフォーマット

ファイルシステム等の項目を選択して「次へ」をクリックします。



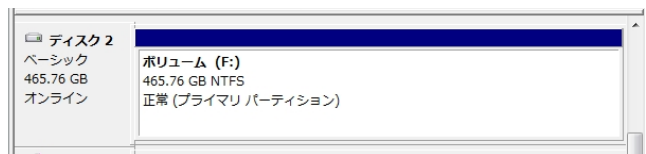
2. 作業完了

「新しいシンプル ボリューム ウィザードの完了」で、設定した内容を確認して「完了」をクリックします。

新しいボリュームの確認

作成したボリュームのフォーマットが完了すると、状態が「正常」と表示されます。

この状態で、データの読み書きが可能となります。



ディスクの取り外し

本製品を取り外す前に、タスクバー右端にある通知領域の「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックし、表示される一覧から、本製品に搭載されているハードディスク/SSD の名称を選択します。本製品に搭載されているすべてのハードディスク/SSD について取り外しの操作を行ってから、本製品をパソコンから取り外します。

★ソフトウェア RAID（記憶域スペース/記憶域プールまたはダイナミックディスク）が構成されているドライブは OS 動作中に取り外すことができません。Windows をシャットダウンしてから取り外す必要があります。

5 技術仕様

インターフェイス	Thunderbolt 4(PC 接続用) 1 ポート Thunderbolt 4(Thunderbolt/USB 機器接続用) 3 ポート
データ転送レート(理論値)	Thunderbolt 4: 40Gbps
電源	入力: AC 100~240V 出力: DC +20V/9A
外形寸法(本体:幅 × 奥行 × 高さ)	197 × 197 × 37 mm

6 保証とアフターサービス

6-1 保証について

本製品の保証期間はご購入日から1年間です。
 万一、この期間内に製品に不具合が発見された場合、下記サポートセンターへ連絡下さい。
 ご連絡の際には、製品保証書をご用意下さい。

★弊社より出荷した製品以外の修理・サポートは承っておりません。

6-2 テクニカルサポート連絡先

アミュレット株式会社 店頭営業部
 TEL. 03-5295-8418
 FAX. 03-5295-8424
 電子メール support@amulet.co.jp

★本製品に関する情報は、下記ホームページに掲載しております。

<http://www.amulet.co.jp/owc/>

7 付録

7-1 よくある質問

Q. ディスクのフォーマットについて、NTFS や FAT などの違いによって、容量の制限はありますか？

A. はい、各 OS/ファイルシステムごとの容量制限については、以下の表を参考にしてください。

OS/ファイルシステム	NTFS	FAT32	FAT16
Windows 7/Windows 8/ Windows 10	2TB(*)	32GB	2GB
Mac OS X/macOS	-	2TB	2GB

(*)HDD のパーティションテーブルが MBR(マスター・ブート・レコード)形式である場合。

Q. ハードディスク/SSD の総容量より、実際に利用できる容量が小さいのはなぜですか？

A. 一般的に、容量の計算方法には下記の2通りあります。

2進法: 1 キロバイト=1024 バイト

10進法: 1 キロバイト=1000 バイト

通常、ハードディスク/SSD 仕様の表記に使われるのは 10 進法での容量で、OS 上で表示されるのは 2 進法です。

このため、上記の差分だけ、実際に使用できる容量の表示が少なくなります。